

## ペットと共生できる 街を創る

安田 真也

(問) ドッグラン構想の進展は  
(答) 都市建設部長 過去に  
ドッグパーク幸手、舎人ドッ  
グランの視察を行い、道庭緑  
地のけやき通り東側を利用  
可能用地として検討したが、  
住民の理解が得られず、さら  
に運営主体が定まらないた  
め、設置にいたらなかった。  
今後についても適地の選定  
や、運営方法など引き続き検  
討していく。

避難所、仮設住宅はペットと  
一緒にの想定になっているの  
か。

今後の改定では是非想定  
するように要望する。併せて  
獣医師会の各連絡先、様式  
9号(避難者カード)にペッ  
トの有無、種類を改定地域防  
災計画に記載するよう検討  
をお願いする。  
(答) 市民生活部長 現在は数  
値に含まれていない。

## 産業廃棄物中間処分業者進出 に対し、市の行った対応は

稲垣 茂行

(問) 産廃業者進出に対する、  
市の対応と今後の取り組み  
は。

(答) 市長 環境配慮事業実施  
計画の提出を受け、環境保全  
協定の締結を求めるとも  
に、説明会を開催させ、住民  
要望に沿った施設とする様  
指導した。また、県に対し『建  
物と同等の効果のある粉塵  
対策を講じるよう』お願いし  
た。

(問) 進出に反対する吉川市  
民一人を超えて『署名』を  
どう受け止めているのか。

(答) 市長 署名については、県  
が受け取ったと聞いている。  
小松川工専地区に産廃業者  
8社が操業しており、現在の  
法体系では、市に進出防止の  
裁量権がないことから、許認  
可権を持つ県に対し、要望書  
を提出した。内容は、①小松  
川工専地区の事業主・世帯主  
の同意を求めるよう要領を  
改正すること。②産業廃棄物  
処理業は、建屋内で行なうこ  
とを条件に許可すること。

(問) 市は今後、どのような対  
策を講じ、小松川の『産廃団  
地化』を防止するのか。

(答) 市長 これまでも、環境  
保全条例に規定した環境保  
全協定制度を改定し、緑地  
や駐車場の確保を義務付け、  
新たな事業者の進出抑制を  
図った。

経済環境が厳しい現在、今  
後も新たな事業者の進出が  
予想されることから、特定業  
種の進出を抑える為、『地区  
計画』や『建築協定』など、  
考えられる対策を研究して  
いきたい。

## どこでもだれでも自由に利 用できる交通網の整備計画を

遠藤 義法

(問) 交通が不便な地域、高齢  
者、障がいを持つ方々が病院  
や公共施設、買い物に気軽に  
外出できる交通手段を求めて  
います。交通網の整備計画は。  
埼葛クリニック前交差点は  
朝夕渋滞しており、右折帯を  
設置すべきである。

(答) 市長 市民要望に基づき  
バス事業者と協議をすすめて  
バス路線の整備をすすめて  
いる。利用者を交えた協議会  
を開く計画はありません。



交通網の充実が求められているが…

(答) 都市建設部長 吉川美南  
駅開業後さらに混雑が予想  
されるので、県に右折帯の設  
置を要望していく。

## ◆水道水フロリデーシオン は中止すべき

(問) 市民から市の水道水に  
フッ素を添加することに疑  
問や反対の声が寄せられて  
います。学者、医師、専門家  
でも賛成、反対と見解が分か  
れており、市民への正確な情  
報提供というなら反対意見  
や国がどうして積極的に実  
施しないのか、諸外国で中止  
している実態等知らせてい  
くべきである。

(答) 市長 最近、平成24年度か  
ら実施との噂が流れている  
が、市民の理解と合意が前提  
であり、実施は未定である。  
安全な水道水の供給の前提に  
立って今後も検討していく。

(答) 健康福祉部長 虫歯予防  
に効果があることが立証さ  
れているが、危険性を指摘す  
る市民や団体があり、今後は  
これまでの情報提供に合わ  
せて、疑問に対する危険性につ  
いても市民に紹介してい  
きたい。